

教育的価値	具 体 の 項 目	教育課程
1 【いきる】	<p>④ 【夢や希望の大切さ】</p> <p>夢や希望をもつことは、生きる価値を見出すことであり、つらく厳しい状況を乗り越えられることにつながることを実感する。</p>	教科(総合・特活)

【題材】

教育講演会並びに出前授業の実施。それぞれの分野で活躍している方からお話を聞き、「夢や希望をもつことの大切さ」「困難な状況を打破して力強く進む姿」など、これからの自分の生き方について考える。

【対象】

全校生徒、3 学年

【実践の概要・詳細】

**実践の詳細**

キャリアの視点を組み入れた授業実践、各学年の行事など体験活動を行いながら、日々の実践を積み重ねている。この他に今年度は、「本物（プロ）に触れさせよう！」をスローガンに、たくさんの専門分野の方からお話をさせていただいた。

全校では、「地域を知る講演会Ⅰ[園井恵子]」「地域を知る講演会Ⅱ[川口城主]」「八木澤商店代表取締役社長」から講演をさせていただいた。3 学年では、「看護出前授業」「SYD<sup>(1)</sup> 出前授業」「福祉出前授業」「県知事による平泉授業」を行った。

講演会や出前授業でねらったことは、①「夢や希望をもつことの大切さを理解させること」、②「自分の住んでいる地域への愛着を持たせること」、③「人のために役に立とうとする意識を育てること」の3つである。

ねらい①については、看護師・助産師・保健師の方から命に係る仕事の重さとやりがいを伝えてもらった。また、八木澤商店河野社長からは、「どんな状況でも諦めなければ夢は叶う」というメッセージをもらった。ねらい②については、小さな町川口に偉大な女優がいたことや江戸幕府に通じる人がいたことなど、川口のよさを見直すことができた。また平泉授業では、平泉は岩手の財産だけではなく世界の財産という話を聞き、岩手に住んでいることの誇りを持つことができた。ねらい③については、SYD・福祉出前授業を通して、「自分にできることは何か」深く考えるきっかけになった。

以上、たくさんの方からお話を聞くことで、これまでとは違った価値観を持つことができた。自分の住んでいる地域に愛着を持ち、自分にできることを全力で行おうという意識を強く持つことができた。

註(1) SUPPORTING YOUR DREAMSの頭文字を合わせたもので、青少年の健全育成を中心とした様々な活動をおこなっている社会教育団体のことです。



## 【授業の展開】

## 授業の展開（教育講演会）

「震災後の事業再開にいたるまで そして、これからの展望」と題して、陸前高田市の老舗八木澤商店の代表取締役社長河野通洋さんから講演をいただいた。はじめに、スライドを使って会社説明をしていただいた。「どんな経営環境になったとしても潰れない会社をつくろう。自分達で使うものは自分達で作る」という経営方針を掲げ、味噌醤油づくりの他に、地元小中学生の農業体験を支援するなど、地域を巻き込んだ活動を展開している。地元企業や県内外の企業と連携して陸前高田市の復興に力を注いでいる。

河野さんの高校時代の夢は、「アフリカの砂漠を緑化すること」で、それは今も変わっていないと話し、夢を持つことの大切さ、さらに、夢は周りの人に話すことでより実現に近づくなど、自身の経験をもとに語ってくれた。また、「何のために高校に行くのか？」と生徒に問い、その意義を分かりやすく話していただいた。

震災時の様子については、「たしかに厳しい状況だった。でも、命があれば、仲間がいればやり直すことができる」と仲間の存在の大きさを強調。「お前がいたから頑張れる」と仲間から頼りにされる人間になってほしいと講演を締めくくった。



## 児童生徒の感想

- ・自分の将来の夢を話したことがないので、周りの人に積極的に話すことが大事だと知りました。話した方が努力しやすいということを学びました。
- ・「諦めなければ道は拓く」これを聞いてぐっときました。「どうせやっても・・・」と思っていたのですが、河野さんの話を聞いて頑張ってみようと思いました。

## まとめ

- ・「どんなに絶望的な状況でも諦めなければ、必ず道は拓ける」ということばに勇気をもらった生徒が多くいた。
- ・「何のために高校に行くのか」「夢や希望はたくさんの人へ話しなさい」「人のせいにならない。自分のスイッチは自分で入れる」など、これからの中学校生活に生かせるお話をたくさんいただいた。
- ・「素晴らしい仲間と仕事ができる喜び」を感じながら、前向きに取り組んでいる河野さんの姿から勇気とやる気を与えてもらった。



## 保護者・地域の感想

- ・被災当時のこと、会社再建の話はもちろん、「何のために高校に行くのか」「夢はあるか」など、子ども達に熱く語ってくれて本当にありがたかった。